

平成29年度 事業計画書
平成29年度 収支予算書兼
資金調達及び設備投資の見込

公益財団法人武蔵野市国際交流協会

事業・組織体系図

【在住外国人の生活・コミュニケーション支援に関する事業】(1～5)

- [1] 日本語学習の支援
 - 1 日本語コース
 - 2 日本語サロン
 - 3 日本語スピーチ大会
 - 4 日本語交流員ステップアップ研修・養成講座
 - 5 外国人の親子支援検討委員会
- [2] 多言語による各種相談
 - 6 外国人のための無料専門家相談会
 - 7 予約制専門家相談
 - 8 語学ボランティア研修
- [3] 留学生の社会参加の促進
 - 9 「留学生」むさしのファミリープログラム
 - 10 留学生の社会参加に関する講座・研修等
- [4] 多言語による生活情報の提供
 - 11 多言語相談・情報提供窓口
 - 12 MIA Calendar (多言語情報紙)
 - 13 むさしのFMラジオ番組
 - 14 外国人のための防災事業
- [5] 通訳者の派遣及び翻訳
 - 15 通訳者派遣
 - 16 翻訳

【多文化共生の地域づくりに関する事業】(6～8)

- [6] 地域における国際理解の推進
 - 17 市民国際交流・協力・多文化共生推進事業
 - 18 教員ワークショップ
 - 19 青年ワークショップ
 - 20 むさしの国際交流まつり
- [7] 国際交流及び国際協力に関するボランティア活動の支援
 - 21 ボランティア活動説明会
 - 22 ボランティア向け各種研修、講座
 - 23 ボランティア自主事業推進委員会
 - 24 情報提供グループ
 - 25 イベントグループ
 - 26 FMラジオ番組運営委員会 (多言語ラジオ番組)
 - 27 情報紙編集委員会 (ボランティア活動情報紙)
 - 28 外国人ボランティア支援グループ
 - 29 こども国際交流クラブ
 - 30 地域への外国人等派遣
 - 31 シリーズ「世界を知ろう！」
 - 32 外国語会話交流教室
 - 33 外国人会員企画事業
- [8] 国際交流及び国際協力に関する地域団体との連携
 - 34 地域連携・共催
 - 35 他団体との協働・助成・後援

【国際交流及び国際協力の調査研究及び広報に関する事業】(9～10)

- [9] 国際交流及び国際協力に関する調査研究
 - 36 国際交流・協力に関する調査研究
- [10] 国際交流及び国際協力に関する広報
 - 37 機関紙「むさしのFRIENDs」の発行
 - 38 MIAホームページによる発信

【公1】 地域における国際交流及び国際協力の推進並びに在住外国人の支援に関する事業

1. 事業方針

当協会は、平成 22 年 4 月 1 日に、全国の国際交流協会に先駆けるかたちで東京都より公益認定を受け公益財団法人武蔵野市国際交流協会として新たな飛躍へのスタートを切りました。平成元年 10 月に任意団体として設立されて以来、創立して 28 年目を迎えました。武蔵野市、関係諸団体そして協会会員ボランティアの皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝する次第であります。これからも多様な文化・特性の人々が互いを尊重し共に暮らす社会の実現に向けて、市民主体の活動を続けていきます。

当協会は、平成 29 年度につきましても、公益財団法人として社会的信用性を高める努力を行っていくため、常に組織体制を整え、時代の変化や市民ニーズを的確に把握し、反映させた公益事業を展開しながら、国際平和に寄与する開かれたまちづくりを目指す努力をしていきます。

平成 29 年度は、以下に記載の特徴的な事業について取り組みをしていきます。

当協会は、国際交流や在住外国人支援活動の拠点として、言語や異文化理解などについての専門性を活かし、武蔵野市やボランティア、市民団体などと協働して外国人住民への対応や多文化共生のための事業を実施しています。市内在住の外国人住民は、平成元年（1989 年）の協会設立当時 1,686 人でしたが時代とともに増加しました。東日本大震災の影響により減少傾向もありましたが現在では 2,811 人に達し、今後は平成 32 年（2020 年）東京オリンピック・パラリンピック開催を契機としてさらに増加し地域の国際化はますます進展していくことが見込まれます。当協会は多文化共生社会の実現に向けた多様な事業に積極的に取り組んでいきます。

(1) 他団体などとの連携、協力の強化について

- ・ 武蔵野市や他の近隣自治体及び他の国際交流団体などと共催あるいは後援などにより、国際交流に関する事業へ積極的に取り組みます。
- ・ 多様化するニーズに対して、武蔵野市や、ボランティアなどと連携・協力しながら当協会が持つ人的ネットワーク・情報・ノウハウを活かして、市民、国際協力・国際交流団体、教育機関などとの連携を一層強化していくとともに、広報の強化、サービスの向上、事業基盤の充実に取り組んでいきます。

(2) MIA 情報の発信と協会認知度の向上について

- ・ 機関誌「むさしの FRIENDS」などを使い、効果的な情報提供を行っていきます。また、市民生活や外国人住民のニーズに合致した各種事業を展開し、協会の存在価値を高めていきます。ホームページなど広報媒体の活用やマスメディアなどを通じ、広く協会の実績や果たしている役割をアピールし、認知度を高めていきます。具体的には、「2. 事業計画」に記載のとおり、協会の活動拠点とする事務所及び武蔵境地区にて、各種事業の充実に図り、在住外国人支援及び多文化共生のまちづくり、地域活性化につながる多様な団体との地域連携を目指し、市民参加・ボランティア中心の事業展開を推進していきます。また、武蔵境地域以外でもイベ

ントの実施ができるかどうか検討し、可能な範囲で推進していきます。
また、協会組織・財政・職員の人材育成について下記のとおり取り組んでいきます。

(1) 組織について

- ・市の国際交流行政の補完・代替機関として、多文化共生社会実現に向けた事業を行っていきます。
- ・事業を進めるに当たっては、人、情報、資金などの経営資源をより有効に活用するため、関係機関・団体と連携、協働しながら事業を効率的、効果的に推進するとともに、行政各分野との連携、協力も積極的に行っていきます。
- ・組織運営の強化については、変化する社会情勢を分析し課題を把握できる能力を涵養し、高いモチベーションをもって意欲的に業務を遂行できる人材育成に努めます。また、職場内コミュニケーションを活性化し、組織目標や課題、情報の共有化を図っていきます。

(2) 財政について

当協会の財政状況は、収入面では収益事業を実施しておらず、収入の大半を市補助金に依存し、自主財源比率は、6.1%となっています。自主財源の主なものは、事業収入、会員会費、ホームページ掲載の有料広告などです。外国人住民の増加により、協会の役割は増しており、費用対効果を考慮しながら、多様なニーズにも応えていく必要があります。

職員一人ひとりが、経費の節減、合理化に努めるほか、認知度を高め、事業収入、会員会費、ホームページ掲載の有料広告などの自主財源の増加を図るとともに外部の助成金などの確保に努めていきます。

(3) 職員の人材育成について

事業を運営していくにあたり担当職員の役割は重要であり、よりよい事業運営を行うため職員としての力を養う必要があります。計画的な研修を実施するため「職員研修要綱」に基づき、職員研修、他機関への視察、他機関職員との情報交換などを積極的に行うと共に専門知識や経験を十分に有する有識者を講師として招聘し、常に職員の意識、能力を充実させることに努力し、さらに一層の職員の意識の向上を図っていきます。

2. 事業計画

〔在住外国人の生活・コミュニケーション支援に関する事業〕

事業名	概要	備考
[1]日本語学習の支援 1. 日本語コース	期間：Ⅰ期（5月～7月）Ⅱ期（10月～12月）Ⅲ期（1月～3月）、各期とも週	

事業名	概要	備考
2. 日本語サロン	<p>3日の木曜日(午前)・金曜日(午前)・土曜日(午前)に各期10回開催</p> <p>内容:外国人が地域で暮らすために必要な日本語学習を日本語ボランティア(日本語交流員)が支援する。教室活動は習熟度及び目的別にいくつかのグループに分けて交流活動を行う。教室活動は原則全10回を1コースに開催。コース参加者は、マンツーマン活動にも参加できる。</p> <p>対象:日本語学習を希望する外国人住民</p> <p>定員:各コース20名程度(最少催行人数5名)</p> <p>参加費:600円/回数</p> <p>期間:随時開催</p> <p>内容:中級レベル以上の外国人向けに、テーマを設定した活動として4~5回を1コースに日本語交流員の自主企画事業として実施。</p> <p>対象:日本語習熟度が中級レベル以上の外国市民</p> <p>定員:10名程度</p> <p>参加費:250円/回数</p>	
3. 日本語スピーチ大会	<p>期間:年1回3月開催予定</p> <p>内容:外国人住民の意見発表の場としてまた市民の異文化理解の場として日本語交流員の自主企画事業で開催。</p> <p>対象:登壇者:外国人住民</p> <p>定員:10名程度</p> <p>参加費:無料</p>	
4. 日本語交流員ステップアップ研修・養成講座	<p>期間:日本語交流員ステップアップ研修・養成講座を隔年実施。</p> <p>内容:日本語交流員として日本語コースの運</p>	日本語交流員ステップアップ研修・養成

事業名	概要	備考
<p>5. 外国人の親子支援検討委員会</p>	<p>営に関わるうえで必要な知識を学ぶため日本語交流員養成講座と既活動交流員のステップアップ研修を隔年実施。</p> <p>対象：日本語交流員 定員：50名 養成講座参加費：10回1コース：6000円 ステップアップ研修参加費：無料</p> <p>期間：年1回開催予定</p> <p>内容：日本で子育てをする外国人の親及び日本のシステムの中で育つ日本語を母語としない子どもを支援。毎年、外国人のための高校進学ガイダンス及び外国人児童・生徒学芸会&親子交流会を開催。</p> <p>対象：日本語を母語としない親子 定員：ガイダンス：100名、学芸会：15名、交流会：50名 参加費：ガイダンス：1家庭300円(資料代)、学芸会&交流会：無料</p>	<p>講座は隔年実施で平成29年度は「日本語交流員ステップアップ研修」を実施する。</p>
<p>[2]多言語による各種相談 6. 外国人のための無料専門家相談会</p> <p>7. 予約制専門家相談</p>	<p>期間：年1回開催予定</p> <p>内容：語学ボランティアと弁護士などの専門家が全員待機し予約不要の法律、労働、心理、年金などの相談会を実施。都内全域で開催されている「都内リレー専門家相談会」の一環としてかつ専門家と語学ボランティアが一堂に会する形式として開催。</p> <p>対象：外国人相談者 定員：無 参加費：無料</p> <p>期間：原則、毎月第4土曜日開催予定</p> <p>内容：予め電話予約を受けて、相談内容に応</p>	

事業名	概要	備考
8. 語学ボランティア研修	<p>じて専門家と語学ボランティアをアレンジし、MIAの事務所で相談に応じる。</p> <p>対象：外国人相談者 定員：各回4名程度 参加費：無料</p> <p>期間：随時 内容：相談案件の複雑化に対応するため、基礎講座、ステップアップ講座などの語学ボランティアの研修（オリエンテーションを含む）を実施。</p> <p>対象：語学ボランティア 定員：25名程度 参加費：無料</p>	
<p>[3] 留学生の社会参加の促進</p> <p>9. 「留学生」むさしのファミリープログラム</p> <p>10. 留学生の社会参加に関する講座研修など</p>	<p>期間：原則、年2回（4月、10月）募集予定、1年間 内容：近隣の大学と連携し、留学生と地域の家庭がホームビジットを基本に1年間交流するプログラムを実施。参加者向けには、交流会、講座、懇談会などを適宜無料で実施。</p> <p>対象：近隣大学の留学生、地域の家庭 定員：各回50組程度 参加費：無料</p> <p>期間：年2回程度 内容：参加者向けに講座、懇談会などを適宜実施。</p> <p>対象：「留学生」むさしのファミリープログラム参加者 定員：30名 参加費：無料</p>	
[4] 多言語による生活情報の提供		

事業名	概要	備考
11. 多言語相談・情報提供窓口	<p>期間：通年</p> <p>内容：外国人が必要とする医療機関案内、防災知識、市内の催し物などの生活情報を、コミュニティラジオ（番組）、情報紙、協会ホームページなどの媒体により多言語で提供。語学ボランティアが多言語で相談の受付や情報提供を行う。</p>	
12. MIA Calendar（多言語情報紙）	<p>内容：外国人向け情報紙。日本語、英語、中国語、スペイン語の多言語で作成。外国人会員、関係団体、市各施設の窓口に配布 年4回発行、2,600部</p>	
13. むさしのFMラジオ番組	<p>期間：月～金と月1回土曜日</p> <p>内容：「NEWS from MIA」月～金の5分番組、及び「MIA プラザ」月1回土曜日に30分トーク番組放送</p> <p>対象：外国人住民</p>	
14. 外国人のための防災事業	<p>期間：随時</p> <p>内容：外国人のための防災委員会を中心に防災に関する啓発活動を実施。災害時に対応できるように防災研修を実施。また、災害時における外国人支援について武蔵野市と締結した「災害時における外国人支援活動に関する協定書」に基づき市の防災ボランティア訓練などに参加し、連携・協力を促進。</p> <p>対象：日本人住民、外国人住民</p>	
<p>[5] 通訳者の派遣及び翻訳</p> <p>15. 通訳者の派遣</p> <p>16. 翻訳</p>	<p>期間：随時</p> <p>内容：医療・教育・行政窓口・法律相談に関する通訳派遣及び翻訳依頼に対し語学ボランティアに個別依頼しボランティアができる範囲での通訳及び翻訳</p>	

事業名	概要	備考
	活動を実施。 通訳費用：2時間以内 8,000円 翻訳費用：A5判用紙1枚以内 5,000円	

〔多文化共生の地域づくりに関する事業〕

事業名	概要	備考
[6] 地域における国際理解の推進		
17. 市民国際交流・協力・多文化共生推進事業	期間：年2回開催 内容：国際理解、国際平和について市民に理解を深めてもらえるような市民講座を開催。 対象：在住、在勤、在学の市民 定員：20名程度 参加費：300円	
18. 教員ワークショップ	期間：通年及び7月の2日間 内容：小・中・高校の教員を対象に地域のNGOや外国人と協働し、国際理解をテーマにした授業づくりを実践する。通年のワークショップに加え、年1回の夏期教員ワークショップを実施。 対象：小・中・高校の教員 定員：教員ワークショップ（10名程度） 夏期教員ワークショップ（100名） 参加費：無料。但し、夏期教員ワークショップは4,000円（2日間）	学校教員の多忙化、教育の多様化等を受け、過去数年間の参加者数減少及びボランティア数の減少等の要因により、従来の事業の枠組みで教員ワークショップ事業を
19. 青年ワークショップ	期間：年3～4回 内容：大学生など若い世代を対象に環境、多文化共生、国際交流・協力、教育、地域づくりなどをテーマとした講座を開催したり、地域の大学や諸団体と連携して国際理解イベントを行っている。 対象：大学生など	維持及び推進することが困難になったため、教員ワークショップ事業は平成29年度で一度終了

事業名	概要	備考
20. むさしの国際交流まつり	<p>定員：20名程度 参加費：無料</p> <p>期間：年1回、11月の第2日曜日開催 内容：MIAの活動を広く一般市民に周知し、より多くの市民に活動に参加してもらえるよう家族ぐるみで楽しめる交流の場として年1回開催。会員、外国人会員、当日ボランティアなどにより運営されNGO、地域商店街、政府系機関、大学などの協力を得て多文化共生のまちづくりに寄与する。</p> <p>定員：無 参加費：無料</p>	<p>し、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う、国際理解・多文化共生教育の多様化が進んでいるため、武蔵野市内の学校と連携し、市内学校への外国人派遣を通じた国際理解の実施サポートを推し進めていく。</p>
<p>[7] 国際交流及び国際協力に関するボランティア活動の支援</p> <p>21. ボランティア活動説明会</p> <p>22. ボランティア向け各種研修、講座</p>	<p>期間：年1回開催 内容：会員、一般市民を対象にMIAのボランティア活動への参加を呼びかけるため各種説明会を実施。 対象：会員ボランティア、在住、在勤、在学の市民</p> <p>定員：50名程度 参加費：無料</p> <p>期間：随時 内容：ボランティアの活動の支援として様々な研修、講座を開催 対象：会員ボランティア 定員：30名程度 参加費：1,000円程度</p>	

事業名	概要	備考
23. ボランティア自主事業推進委員会	<p>期間：年4回開催</p> <p>内容：会員の自主的な活動を推進するため各自主事業グループ代表、会員の推薦する委員などによって構成される委員会で会員から申請される新規事業の検討・承認・推進やボランティア間の情報交換。</p> <p>対象：会員ボランティア</p> <p>定員：16名</p>	
24. 情報提供グループ	<p>内容：「情報提供グループ」は、活動メンバーが減ったことや情報収集の多様化などによる情報コーナーの利用回数が漸減したためより有効な活動について検討することにして平成23年度で活動を一度終了した。</p>	
25. イベントグループ	<p>内容：外国人会員企画事業であるシリーズ「世界を知ろう！世界の人とふれあおう！」の準備、実施のためのサポートを中心に活動。</p> <p>対象：会員ボランティア</p>	
26. FMラジオ番組運営委員会（多言語ラジオ番組）	<p>内容：むさしのFMラジオ番組(多言語)における「NEWS from MIA」の原稿作成、翻訳、収録及び「MIAプラザ」の出演など運営を担当。</p> <p>対象：会員ボランティア</p>	
27. 情報紙編集委員会	<p>内容：MIAのボランティア活動の状況を編集委員会が取材・編集・印刷し「MIA Volunteer News」を発行。(年4回、1,100部発行)</p> <p>対象：会員ボランティア</p>	
28. 外国人ボランティア支援	<p>内容：MIA登録外国人がボランティアとして</p>	

事業名	概要	備考
<p>グループ</p> <p>29. こども国際交流クラブ</p> <p>30. 地域への外国人など派遣</p> <p>31. シリーズ「世界を知ろう！世界の人とふれあおう！」</p> <p>32. 外国語会話交流教室</p>	<p>自国の文化を紹介する際（外国人会員自主企画事業など）の実務面のサポート。</p> <p>対象：会員ボランティア</p> <p>期間：随時、年10回程度開催予定 内容：3歳からのこどもと親対象の国際理解プログラム。 対象：在住、在勤、在学の市民 定員：18名程度 参加費：お料理コース：1組2,000円</p> <p>期間：随時 内容：地域の小中学校などへ外国人を派遣。直接児童・生徒などと交流し、外国の衣食住・多様な言語・芸術文化などを紹介。 対象：地域の小・中学校、コミュニティセンターなど 定員：無</p> <p>期間：年5～6回開催 内容：イベントグループのサポートで外国人会員が出身の国や文化を紹介。 対象：在住、在勤、在学の市民 定員：25名 参加費：無料</p> <p>期間：年5回開催（土曜クラスと平日クラス） 内容：外国人会員が8回を1コースとして自国の言語や文化を紹介しながら市民と交流。 対象：在住、在勤、在学の市民 定員：20名（最少催行人数10名） 参加費：6,000円</p>	

事業名	概要	備考
33. 外国人会員企画事業	<p>期間：年5～6回開催</p> <p>内容：外国人会員の自主企画として料理、音楽などの文化・特技を幅広く紹介。</p> <p>対象：在住、在勤、在学の市民</p> <p>定員：20名（最少催行人数10名）</p> <p>参加費：2,000円</p>	
[8] 国際交流及び国際協力に関する地域団体との連携	<p>内容：多文化共生社会実現のため地域連携を推進。市内のコミュニティセンターなどとの共催や武蔵境ピクニック、さかいマルシェ、武蔵境パフォーマーズフェスティバルなどの地域イベントへ出店。また、地域の大学や地域団体に外国人会員、協会ボランティア、協会職員などを派遣。</p>	
34. 地域連携・共催		
35. 他団体との協働・助成・後援	<p>内容：市内各団体、企業、学校、NPO、他国際交流協会、都内相談ネットワークなどと連携協働。事業単位では、助成・後援を随時行う。また、協会の会議室、印刷機、団体紹介BOXなどの便宜供与。</p>	

〔国際交流及び国際協力の調査研究及び広報に関する事業〕

事業名	概要	備考
[9] 国際交流及び協力に関する調査研究	<p>内容：国際交流・協力に関する調査研究をアンケート、資料収集、専門家からの意見聴取などにより適宜実施</p>	
36. 国際交流・協力に関する調査研究		
37. 機関紙 「むさしの FRIENDs」の発行	<p>内容：協会の活動方針、在住外国人が抱える問題などをテーマにした特集記事、活動報告、及び各種イベントの案内など</p>	

事業名	概要	備考
38. MIA ホームページによる 発信	<p>を掲載する機関紙を年4回、1,600部発行。機関紙は会員の他、地域公共施設などに無料で配布。</p> <p>内容：協会ホームページは在住外国人向けの事業紹介やイベント参加者募集、ボランティア募集情報、会員向け活動情報などの協会活動の最新情報の発信及び参加申込受付など。</p>	

収 支 予 算 書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

平成29年1月

(単位:円)

科 目		平成29年度			備 考
		公益目的事業会 計	法人会計	合 計	
大	中 科 目				
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			752	752	
	基本財産受取利息	0	752	752	定期預金運用
特定資産運用益		513	278	791	
	特定資産運用利息	513	278	791	退職給付引当資産
受取会費		1,284,000		1,284,000	
	個人会員受取会費	930,000	0	930,000	1年2.5千円 3年会員6千円
	家族会員受取会費	100,000	0	100,000	1年3.5千円 3年会員9千円
	団体会員受取会費	254,000	0	254,000	1口1.1万円
事業収益		3,313,000		3,313,000	
	日本語学習の支援	845,000	0	845,000	日本語コース参加者負担金等
	通訳者の派遣及び翻訳	800,000	0	800,000	通訳派遣料及び翻訳料
	地域における国際理解の推進	481,000	0	481,000	教員WS、青年WS、国際交流まつり等
	国際交流及び協力に関するボラン ティア活動の支援	697,000	0	697,000	外国人会員企画事業等
	多言語による各種相談事業	0	0	0	講師謝礼等
	国際交流及び協力に関する地 域団体連携	220,000	0	220,000	地域団体への講師派遣等
	国際交流及び協力に関する広報	270,000	0	270,000	バナー広告料
受取補助金等		53,012,000	9,202,000	62,214,000	
	市受取補助金	53,000,000	9,200,000	62,200,000	武蔵野市 運営補助金
	その他補助金	12,000	2,000	14,000	武蔵野市勤労者互助会
受取寄付金		10,000	0	10,000	
	受取寄付金	10,000	0	10,000	会員寄付等
雑収益		12,000	1,000	13,000	
	受取利息	2,000	1,000	3,000	普通預金利息
	雑収益	10,000	0	10,000	複写機使用負担金等
経常収益 計		57,631,513	9,204,030	66,835,543	
(2) 経常費用					
事業費		61,645,600		61,645,600	協会の事業に要する経費
	給料手当	28,000,000		28,000,000	常勤職員6名
	通勤費	470,000		470,000	同上
	臨時雇賃金	1,110,000		1,110,000	アルバイト職員
	福利厚生費	4,640,000		4,640,000	常勤職員6名
	退職給付費用	710,000		710,000	常勤職員3名
	会議費	74,000		74,000	委員会、反省会等
	旅費交通費	1,649,000		1,649,000	ボランティア交通費等
	通信運搬費	724,000		724,000	郵送料、宅配便等
	消耗品費	1,261,000		1,261,000	事務用品、材料費等
	筆耕翻訳料	480,000		480,000	MIA Calendar翻訳料等
	印刷製本費	1,803,000		1,803,000	機関紙印刷等
	賃借料	12,227,000		12,227,000	事務所賃借料、イベント用機器賃借料
	広告料	2,024,000		2,024,000	むさしのFM番組放送料
	保険料	156,000		156,000	ボランティア、イベント、事務所保険等
	支払手数料	67,000		67,000	振込手数料等
	諸謝金	3,063,000		3,063,000	研修講座の講師謝金等
	支払助成金	680,000		680,000	地域の国際交流事業助成等
	委託費	2,507,600		2,507,600	複写機保守料等

科 目		平成29年度			備 考
		公益目的事業会計	法人会計	合 計	
大	中科目				
管理費			9,185,000	9,185,000	協会の管理に要する経費
	役員報酬		4,500,000	4,500,000	理事、評議員、監事、監査報酬等
	通勤費		240,000	240,000	理事長分
	福利厚生費		250,000	250,000	同上
	退職給付費用		0	0	同上
	交際費		35,000	35,000	新年会、地域団体会合費等
	会議費		5,000	5,000	委員会、反省会等の費用
	旅費交通費		10,000	10,000	管理関係出張旅費
	通信運搬費		400,000	400,000	電話料、郵送料等
	消耗什器備品費		200,000	200,000	パソコン、事務機器等
	消耗品費		150,000	150,000	事務用品等
	図書・研修費		120,000	120,000	新聞、雑誌の購読料、書籍代等
	修繕費		50,000	50,000	事務所、事務機器修繕等
	印刷製本費		170,000	170,000	会員証、封筒印刷等
	光熱水料費		280,000	280,000	電気使用料等
	賃借料		1,410,000	1,410,000	事務用機器リース料
	事務所管理費		685,000	685,000	事務所専用部業務費等
	支払手数料		25,000	25,000	振込手数料等
	租税公課		5,000	5,000	登記料、印紙税等
	負担金		50,000	50,000	分担金、年会費等
	諸謝金		0	0	パソコン、システム関連謝金等
	委託費		600,000	600,000	会計ソフトサポート、会計顧問料等
経常費用 計		61,645,600	9,185,000	70,830,600	
評価損益等調整前当期経常増減額		▲ 4,014,087	19,030	▲ 3,995,057	
基本財産評価損益等		0	0	0	
特定資産評価損益等		0	0	0	
評価損益等計		0	0	0	
当期経常増減額		▲ 4,014,087	19,030	▲ 3,995,057	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
	経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用					
	経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額		0	0	0	
当期一般正味財産増減額		▲ 4,014,087	19,030	▲ 3,995,057	
	一般正味財産期首残高	5,529,981	1,337,667	6,867,648	
	一般正味財産期末残高	1,515,894	1,356,697	2,872,591	
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等					
	市受取補助金	0	0	0	
受取寄付金					
	受取寄付金	0	0	0	
当期指定正味財産増減額		0	0	0	
	指定正味財産期首残高	0	3,000,000	3,000,000	法人基本財産
	指定正味財産期末残高	0	3,000,000	3,000,000	
III 正味財産期末残高		1,515,894	4,356,697	5,872,591	

収 支 予 算 書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

平成29年1月
(単位:円)

大	科 目 中 科 目	平成29年度			平成28年度			前年度比	備 考
		公益目的事業会計	法人会計	合 計	公益目的事業会計	法人会計	合 計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益			752	752		1,000	1,000	▲ 248	
基本財産受取利息			752	752		1,000	1,000	▲ 248	定期預金運用
特定資産運用益		513	278	791	1,000	200	1,200	▲ 409	
特定資産運用利息		513	278	791	1,000	200	1,200	▲ 409	退職給付引当資産
受取会費		1,284,000		1,284,000	1,236,000		1,236,000	48,000	
個人会員受取会費		930,000		930,000	900,000		900,000	30,000	1年2.5千円 3年会員6千円
家族会員受取会費		100,000		100,000	70,000		70,000	30,000	1年3.5千円 3年会員9千円
団体会員受取会費		254,000		254,000	266,000		266,000	▲ 12,000	1口1.1万円
事業収益		3,313,000		3,313,000	3,870,000		3,870,000	▲ 557,000	
日本語学習の支援		845,000		845,000	1,156,000		1,156,000	▲ 311,000	日本語コース参加者負担金等
通訳者の派遣及び翻訳		800,000		800,000	850,000		850,000	▲ 50,000	通訳派遣料及び翻訳料
地域における国際理解の推進		481,000		481,000	534,000		534,000	▲ 53,000	教員WS、青年WS、国際交流まつり等
国際交流及び協力に関するボランティア活動の支援		697,000		697,000	830,000		830,000	▲ 133,000	外国人会員企画事業等
多言語による各種相談事業		0		0	0		0	0	講師謝礼等
国際交流及び協力に関する地域団体連携		220,000		220,000	250,000		250,000	▲ 30,000	地域団体への講師派遣等
国際交流及び協力に関する広報		270,000		270,000	250,000		250,000	20,000	パンナー広告料
受取補助金等		53,012,000	9,202,000	62,214,000	56,026,000	8,702,000	64,728,000	▲ 2,514,000	
市受取補助金		53,000,000	9,200,000	62,200,000	56,014,000	8,700,000	64,714,000	▲ 2,514,000	武蔵野市 運営補助金
その他補助金		12,000	2,000	14,000	12,000	2,000	14,000	0	武蔵野市勤労者互助会
受取寄付金		10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	0	
受取寄付金		10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	0	会員寄付等
雑収益		12,000	1,000	13,000	12,000	1,000	13,000	0	
受取利息		2,000	1,000	3,000	2,000	1,000	3,000	0	普通預金利息
雑収益		10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	0	複写機使用負担金等
経常収益 計		57,631,513	9,204,030	66,835,543	61,155,000	8,704,200	69,859,200	▲ 3,023,657	
(2) 経常費用									
事業費		61,645,600		61,645,600	64,397,000		64,397,000	▲ 2,751,400	協会の事業に要する経費
給料手当		28,000,000		28,000,000	28,300,000		28,300,000	▲ 300,000	常勤職員6名
通勤費		470,000		470,000	500,000		500,000	▲ 30,000	同上
臨時雇賃金		1,110,000		1,110,000	1,015,000		1,015,000	95,000	アルバイト職員
福利厚生費		4,640,000		4,640,000	4,700,000		4,700,000	▲ 60,000	常勤職員6名
退職給付費用		710,000		710,000	850,000		850,000	▲ 140,000	常勤職員3名
会議費		74,000		74,000	72,000		72,000	2,000	委員会、反省会等
旅費交通費		1,649,000		1,649,000	1,818,000		1,818,000	▲ 169,000	ボランティア交通費等
通信運搬費		724,000		724,000	879,000		879,000	▲ 155,000	郵送料、宅配便等
消耗品費		1,261,000		1,261,000	1,281,000		1,281,000	▲ 20,000	事務用品、材料費等
筆耕翻訳料		480,000		480,000	600,000		600,000	▲ 120,000	MIA Calendar翻訳料等
印刷製本費		1,803,000		1,803,000	1,757,000		1,757,000	46,000	機関紙印刷等
賃借料		12,227,000		12,227,000	12,227,000		12,227,000	0	事務所賃借料、イベント用機器賃借料
広告料		2,024,000		2,024,000	2,017,000		2,017,000	7,000	むさしのFM番組放送料
保険料		156,000		156,000	146,000		146,000	10,000	ボランティア、イベント、事務所保険等
支払手数料		67,000		67,000	67,000		67,000	0	振込手数料等
諸謝金		3,063,000		3,063,000	3,363,000		3,363,000	▲ 300,000	研修講座の講師謝金等
支払助成金		680,000		680,000	680,000		680,000	0	地域の国際交流事業助成等
委託費		2,507,600		2,507,600	4,125,000		4,125,000	▲ 1,617,400	複写機保守料等

大	科 目 中 科 目	平成29年度			平成28年度			前年度比	備 考
		公益目的事業会計	法人会計	合 計	公益目的事業会計	法人会計	合 計		
	管理費		9,185,000	9,185,000		11,158,000	11,158,000	▲ 1,973,000	協会の管理に要する経費
	役員報酬		4,500,000	4,500,000		4,558,000	4,558,000	▲ 58,000	理事、評議員、監事、監査報酬等
	通勤費		240,000	240,000		240,000	240,000	0	理事長分
	福利厚生費		250,000	250,000		250,000	250,000	0	同上
	退職給付費用		0	0		0	0	0	同上
	交際費		35,000	35,000		35,000	35,000	0	新年会、地域団体合費等
	会議費		5,000	5,000		5,000	5,000	0	委員会、反省会等の費用
	旅費交通費		10,000	10,000		10,000	10,000	0	管理関係出張旅費
	通信運搬費		400,000	400,000		420,000	420,000	▲ 20,000	電話料、郵送料等
	消耗什器備品費		200,000	200,000		200,000	200,000	0	パソコン、事務機器等
	消耗品費		150,000	150,000		150,000	150,000	0	事務用品等
	図書・研修費		120,000	120,000		120,000	120,000	0	新聞、雑誌の購読料、書籍代等
	修繕費		50,000	50,000		50,000	50,000	0	事務所、事務機器修繕等
	印刷製本費		170,000	170,000		170,000	170,000	0	会員証、封筒印刷等
	光熱水料費		280,000	280,000		280,000	280,000	0	電気使用料等
	賃借料		1,410,000	1,410,000		1,180,000	1,180,000	230,000	事務用機器リース料
	事務所管理費		685,000	685,000		685,000	685,000	0	事務所専用部業務費等
	支払手数料		25,000	25,000		30,000	30,000	▲ 5,000	振込手数料等
	租税公課		5,000	5,000		5,000	5,000	0	登記料、印紙税等
	負担金		50,000	50,000		50,000	50,000	0	分担金、年会費等
	諸謝金		0	0		20,000	20,000	▲ 20,000	パソコン、システム関連謝金等
	委託費		600,000	600,000		2,700,000	2,700,000	▲ 2,100,000	会計ソフトサポート、会計顧問料等
	経常費用計	61,645,600	9,185,000	70,830,600	64,397,000	11,158,000	75,555,000	▲ 4,724,400	
	評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 4,014,087	19,030	▲ 3,995,057	▲ 3,242,000	▲ 2,453,800	▲ 5,695,800	1,700,743	
	基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
	特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
	評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
	当期経常増減額	▲ 4,014,087	19,030	▲ 3,995,057	▲ 3,242,000	▲ 2,453,800	▲ 5,695,800	1,700,743	
	2. 経常外増減の部							0	
	(1) 経常外収益							0	
	経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
	(2) 経常外費用							0	
	経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
	当期一般正味財産増減額	▲ 4,014,087	19,030	▲ 3,995,057	▲ 3,242,000	▲ 2,453,800	▲ 5,695,800	1,700,743	
	一般正味財産期首残高	5,529,981	1,337,667	6,867,648	6,128,096	2,801,963	8,930,059	▲ 2,062,411	
	一般正味財産期末残高	1,515,894	1,356,697	2,872,591	2,886,096	348,163	3,234,259	▲ 361,668	
	II 指定正味財産増減の部							0	
	受取補助金等							0	
	市受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	
	受取寄付金							0	
	受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
	指定正味財産期首残高	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000	0	法人基本財産
	指定正味財産期末残高	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000	0	
	III 正味財産期末残高	1,515,894	4,356,697	5,872,591	2,886,096	3,348,163	6,234,259	▲ 361,668	

平成29年度収支予算の事業別予算の内訳表

平成29年4月1日～平成30年3月31日

平成29年1月

(単位:千円)

大	科目	地域における国際交流及び国際協力の推進並びに在在外国人の支援に関する事業											公益目的 事業会計 合計	法人 会計	平成29年度 合計(A)		
		日本語学 習の支援	多言語に よる各種 相談	留学生の 社会参加 の促進	多言語に よる生活 情報の提 供	通訳者 の派遣 及び翻 訳	地域にお ける国際 理解の推 進	国際交流 及び協力 に関する ボラン ティア活 動の支援	国際交流 及び協力 に関する 地域団体 との連携	国際交 流及び 協力に 関する 調査研 究	国際交流 及び協力 に関する 広報	共 通					
I	一般正味財産増減の																
	1. 経常増減の部																
	(1) 経常収益																
	基本財産運用益															1	1
	基本財産受取利息															1	1
	特定資産運用益											1	1		0	1	1
	特定資産運用利息											1	1		0	1	1
	受取会費											1,284	1,284				1,284
	個人会員受取会費											930	930				930
	家族会員受取会費											100	100				100
	団体会員受取会費											254	254				254
	事業収益	845	0	0	0	800	481	697	220	0	270	0	3,313				3,313
	日本語学習の支援	845	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	845				845
	通訳者の派遣及び翻訳	0	0	0	0	800	0	0	0	0	0	0	800				800
	地域における国際理解の推進	0	0	0	0	0	481	0	0	0	0	0	481				481
	国際交流及び協力に関するボランティア活動の支援	0	0	0	0	0	0	697	0	0	0	0	697				697
	多言語による各種相談事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	国際交流及び協力に関する地域団体連携	0	0	0	0	0	0	0	220	0	0	0	220				220
	国際交流及び協力に関する広報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	270	0	270				270
	受取補助金等											53,012	53,012	9,202			62,214
	市受取補助金											53,000	53,000	9,200			62,200
	その他補助金											12	12	2			14
	受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0			10
	受取寄付金											10	10	0			10
	雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12	1			13
	受取利息											2	2	1			3
	雑収益											10	10	0			10
	経常収益計	845	0	0	0	800	481	697	220	0	270	54,319	57,632	9,204			66,836
	(2) 経常費用																
	事業費	1,791	502	499	3,021	601	2,940	1,182	440	0	2,042	48,628	61,646				61,646
	給料手当											28,000	28,000				28,000
	通勤費											470	470				470
	臨時雇賃金											1,110	1,110				1,110
	福利厚生費											4,640	4,640				4,640
	退職給付費用											710	710				710
	会議費	0	18	10	0	0	46	0	0	0	0	0	74				74
	旅費交通費	844	56	150	64	125	120	201	20	0	4	65	1,649				1,649
	通信運搬費	5	15	2	210	0	142	0	0	0	150	200	724				724
	消耗品費	219	6	190	35	0	160	337	4	0	0	310	1,261				1,261
	筆耕翻訳料	0	0	0	480	0	0	0	0	0	0	0	480				480
	印刷製本費	0	0	53	200	0	680	0	0	0	770	100	1,803				1,803
	賃借料	0	0	0	0	0	27	0	0	0	0	12,200	12,227				12,227
	広告料	0	0	0	2,012	0	0	0	12	0	0	0	2,024				2,024
	保険料	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	130	156				156
	支払手数料	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	65	67				67
	諸謝金	655	407	34	20	476	465	644	74	0	268	20	3,063				3,063
	支払助成金	0	0	0	0	0	380	0	300	0	0	0	680				680
	委託費	68	0	60	0	0	892	0	30	0	850	608	2,508				2,508

科 目		地域における国際交流及び国際協力の推進並びに在住外国人の支援に関する事業											公益目的 事業会計 合計	法人 会計	平成29年度 合計(A)	
大	中科目	日本語学 習の支援	多言語に よる各種 相談	留学生の 社会参加 の促進	多言語に よる生活 情報の提 供	通訳者 の派遣 及び翻 訳	地域にお ける国際 理解の推 進	国際交流 及び協力 に関する ポラン ティア活 動の支援	国際交 流及び 協力に 関する 地域団 体との 連携	国際交 流及び 協力に 関する 調査研 究	国際交 流及び 協力に 関する 広報	共 通				
	管理費														9,185	9,185
	役員報酬														4,500	4,500
	通勤費														240	240
	福利厚生費														250	250
	退職給付費用														0	0
	交際費														35	35
	会議費														5	5
	旅費交通費														10	10
	通信運搬費														400	400
	消耗什器備品費														200	200
	消耗品費														150	150
	図書・研修費														120	120
	修繕費														50	50
	印刷製本費														170	170
	光熱水料費														280	280
	賃借料														1,410	1,410
	事務所管理費														685	685
	支払手数料														25	25
	租税公課														5	5
	負担金														50	50
	諸謝金														0	0
	委託費														600	600
	経常費用計	1,791	502	499	3,021	601	2,940	1,182	440	0	2,042	48,628	61,646	9,185	70,831	
	当期経常増減額	▲ 946	▲ 502	▲ 499	▲ 3,021	199	▲ 2,459	▲ 485	▲ 220	0	▲ 1,772	5,691	▲ 4,014	19	▲ 3,995	

資金調達及び設備投資の見込について

(1) 資金調達の見込について

借入れの予定	なし
--------	----

(2) 設備投資の見込について

設備投資の予定	なし
---------	----